

2023年度

島根大学大学院人間社会科学研究科修士課程

社会創成専攻 人文社会コース

(第1次) 入試問題

【 日本語学 】

(一般入試 A)

注 意

- 1 問題紙 1 ページ，解答用紙 2 枚である。
- 2 指示があつてから確認し，解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は，解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙は，持ち帰ること。

---

次の I～III の問題について、解答用紙に問題番号を明記したうえで答えよ。

I. 日本語の音のまとまりを表す単位として広く用いられる「音節」と「モーラ」の違いについて、具体的な例を挙げつつ説明せよ。その際、そもそもなぜこの2つを区別する必要があるのかという点に言及すること。

(10 行程度)

II. 日本において、漢字の音読みが複数あるのはなぜか、歴史的観点から説明せよ。

(10 行程度)

III. 次の事項について簡潔に説明せよ。(各 4 行程度)

1 相補分布

2 テンス

3 スタイル

4 『類聚名義抄』

5 ハ行転呼音

6 係り結び